別添１（別紙４）

療養費支給申請書（　　年　　月分）（はり・きゅう用）

被保険者欄				
○被保険者等の記号番号		○発病又は負傷年月日	○傷病名、発症又は負傷の原因及びその経過	
記号	番号	年　月　日		
療養を受けた者の氏名	(ﾌﾘｶﾞﾅ) 男・女 明・大・昭・平・令　年　月　日生	続柄	○業務上・外、第三者行為の有無 （１．業務上　２．第三者行為　３．その他（　　）） ○施術した場所（入居施設や住所地特例等、保険証住所地と異なる場合に記載）	

施術内容欄				
初療年月日	施術期間	実日数	請求区分	
（　）年　月　日	自・令和　年　月　日 ～ 至・令和　年　月　日	日	新規・継続	
傷病名　１．神経痛　２．リウマチ　３．頸腕症候群　４．五十肩　５．腰痛症　６．頸椎捻挫後遺症　７．その他（　　）			転帰 継続・治癒・中止・転医	
初検料　１はり　２きゅう　３はりきゅう併用	円		摘要	
はり・きゅう	施術の種類	１術　回	２術　回	
施術料	通所	円×　回＝　円		
施術料	訪問施術料　１	円×　回＝　円		
施術料	訪問施術料　２	円×　回＝　円		
施術料	訪問施術料　３（３人～９人）	円×　回＝　円		
施術料	訪問施術料　３（10人以上）	円×　回＝　円		
施術料	電療料（加算／　１電気針　２電気温灸器　３電気光線器具）	円×　回＝　円		
施術料	特別地域（加算）	円×　回＝　円		
往療料		円×　回＝　円		
施術報告書交付料（前回支給：　年　月分）		円×　回＝　円		
費用額計		円		

施術日	訪問１①	訪問２②	訪問３③	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
通所○ 往療◎																																			

○往療又は訪問の理由（１．独歩による公共交通機関を使っての外出困難　２．認知症や視覚、内部、精神障害などにより独歩による外出困難　３．その他（　　））

施術証明欄		
上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。 令和　年　月　日	保健所登録区分	1.施術所所在地　2.出張専門施術者住所地
免許登録番号　はり師	〒　－ 住所	
免許登録番号　きゅう師	氏名	電話

申請欄	
上記の療養に要した費用に関して、療養費の支給を申請します。 令和　年　月　日 千葉県食品製造健康保険組合 理事長 殿	〒　－ 申請者（被保険者）　住所 氏名　電話

支払機関欄			
□マイナポータル等で事前登録した公金受取口座を利用します。（利用する場合は☑、利用しない場合は下記に口座を記入。） ※ 公金受取口座情報の反映には登録から数日を要しますのでご了承ください。			
金融機関名	銀行・金庫・農協　本店・支店・出張所	預金の種類	1. 普通　2. 当座　3. 通知　4. 別段
口座番号		口座名義（カタカナで記入）	

同意記録				
同意医師の氏名	住所	同意年月日	傷病名	要加療期間
		令和　年　月　日		

＜注意事項＞
- 申請書は暦月を単位として作成してください。
- 「支払機関欄」は、被保険者名義の口座を記入してください。
- 医師の同意書（原本）を添付してください。（「初回同意」及び「再同意」の時。）　なお、「初回同意」・「再同意」を受けるには医師の診察が必要です。
- 施術に要した費用の領収書（原本）を必ず添付してください。（領収印・押印のあるもの）
- 施術報告書交付料が算定された場合は、「施術報告書（写）」の添付が必要です。（施術者が作成した報告書の写）
- 初療の日から１年以上経過している患者であって、かつ、１月間の施術を受けた回数が１６回以上の場合は、「１年以上・月16回以上施術継続理由・状態記入書」の添付が必要です。（施術者が作成）

※　給付金に関する受領を代理人に委任する（申請者名義以外の口座に振込を希望される）場合は委任状の添付が必要です。